

保幼少中一貫教育を推進する東通村では、子ども達が豊かな感性を發揮し合い、10月5日（金）にはこども園ひがしどおりで音楽発表会が、14日（日）には東通中学校文化祭が、20日（土）には東通小学校学芸会が開催されました。

こども園ひがしどおり音楽発表会

こども園ひがしどおりでは、「みんなが主役だ ★It's Show Time★」をテーマに、7回目を数える音楽発表会が開催されました。

4歳児による「紅」(X JAPAN)により幕を開け、和太鼓、鐘、ピアノ、エナジーチャイム等による異色の組み合わせを披露しました。

第1ステージでは、4歳児が夏をテーマにした3曲、4・5歳児合同で「恋人はサンタクロース」、5歳児がハロウィンをテーマにした2曲を合唱、また今回は歌いながらの踊りにも挑戦しました。

続く、第2ステージでは、5歳児が「MISSION: IMPOSSIBLE」、「AMURO Hit Medley」を合奏し、会場には割れんばかりの歓声が響き渡り、大いに盛り上がりました。



5歳児による合唱「crazy party night」



第2ステージ 5歳児による合奏



2年生による表現「ニッポン 和のせかい」



5年生による表現
「熱闘！秋の甲子園～栄冠は君に輝く～」

東通小学校学芸会

小学校学芸会は、「みんなが主役 巻きおこせ 笑顔と感動」のテーマのもと開催されました。

普段は別のクラスに分かれた各学年の子供たちが、1つの学年として臨みます。学年毎に趣向を凝らし、個性いっぱいの音楽や劇、表現に、会場は笑顔と感動に包まれました。

どの学年も舞台いっぱいの発表で、最後を飾る6年生の劇は「さとうきび畑の唄」。迫真の演技で戦争を題材とした難しい情感を表現し、会場では涙する姿も見られました。

最後に、全校で「少年少女冒険隊」と「スキンプルシャンクス」を合唱し、6年生による挨拶で学芸会は幕を降ろしました。

東通中学校文化祭

中学校文化祭は、生徒会テーマ「進取果敢～東中生 自律への道～」のテーマのもと開催されました。

午前の部では、英語スピーチや吹奏楽演奏、尻屋崎灯台（灯台守）をテーマにした演劇「希望の灯」が行われ、この日のための準備・練習の成果を遺憾なく發揮していました。また、ニュージーランド海外研修報告会では、参加した生徒達がニュージーランドでの思い出、学んだことを写真や映像などを交えながら発表していました。

午後の部に行われた合唱コンクールでは、各学年が自分達で選び、練習してきた曲を堂々と歌いました。

最後に、全校でよさこいを披露し、盛大な拍手の中、文化祭は幕を降ろしました。



演劇「希望の灯」



全校合唱